

北海道×茨城県プロジェクト

茨城・北海道の架け橋に！

茨城県南西地域でのスポーツを活用したエリアマネジメントプロジェクト



主幹事
研究協力
参画組織

株式会社北海道日本ハムファイターズ／筑波大学発ベンチャー株式会社Waisportsジャパン
筑波大学リサーチユニット「スポーツ環境デザイン」

茨城県、牛久市、下妻市、常総市、筑西市、つくば市、つくばみらい市、土浦市、守谷市、関東鉄道(株)、首都圏新都市鉄道(株)、(株)常陽リビング社、土浦ケーブルテレビ(株)、(株)筑波学園ホテル、日本ハム(株)中央研究所、野村醸造(株)、JA常総ひかり、トラウム、いしこら倶楽部、日本ハム中央研究所、(有) D-life、スカイマーク(株)、ミズノ(株)、(株)Waisportsジャパン、(株)北海道日本ハムファイターズ、土浦市野球連盟、牛久市野球連盟、つくば市体育協会、

■ スポーツを活用したエリアマネジメント*によるまち・ひと・場づくり

*エリアマネジメント：特定のエリアを単位に、民間が主体となって、まちづくりや地域経営（マネジメント）を積極的に行おうという取り組み。
（内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部）

QOLの魅力化をめざした職住遊学環境のRe-Creation！



(株)北海道日本ハムファイターズ (Sports community)

■北海道日本ハムファイターズは、茨城県南西地域において筑波大学発ベンチャー「(株)Waisportsジャパン」および筑波大学リサーチユニット「スポーツ環境デザイン」と共同で、産学官民連携によるスポーツを活用したエリアマネジメントプロジェクトをスタートいたします。

北海道日本ハムファイターズの本拠地は、札幌市（1軍）と千葉県鎌ヶ谷市（ファーム）にありますが、プロ野球フランチャイズの空白地である茨城県南西地域での様々な取り組みが日本野球界の普及・振興・育成につながり、暮らしやすさで注目されるつくばエクスプレス沿線でのスポーツナレッジを活用した新たな魅力創出、さらに地域間交流を深めて茨城県と北海道の架け橋となることに意義を感じております。

産学官民および地域住民の皆様とプラットフォームを形成しながら、本プロジェクトを通じて新たなチャレンジを推進してまいります。* 出典：2017/1/26 北海道日本ハムファイターズ公式サイト

<http://www.fighters.co.jp/news/detail/00000007.html>

**(株)Waisportsジャパン
(Good Sports Good Future)**

■(株)Waisportsジャパンは、筑波大学に潜在する人的・知的資源をスポーツを通じて社会還元し、新しい価値を創造することを志向するために創業された大学発ベンチャーです。エリア全体の職住学遊環境を魅力化し、人々のQOLを高めることで、税収増やエリア全体の不動産価値を高めようということを国内最大のスポーツビジネスコンテンツであるプロ野球球団及び最大のスポーツ教育研究機関と連携して実践するのは極めて希少性が高い取り組みです。ここから日本の新しいスポーツマネジメントモデル、地方創生モデルが発信できることを期待し、推進していきます。

**筑波大学リサーチユニット
(スポーツ環境デザイン)**

■スポーツによる人づくり、環境デザインによる場づくりを融合する新しい概念が「スポーツ環境デザイン」です。「元気」と「楽しさ」を目標とする体育と芸術の知見を多面的に構築し、動的な生活が魅力となる住環境の研究と実践を目指す新たな複合分野です。この概念のリサーチユニットには、体育、芸術の他、医学やサービス工学の研究者も参画しています。スポーツ環境デザインは、活動や運動から発想する今後の都市や施設デザインの設計条件としても有用な概念です。地域資源を活かした運動環境や様々な施設への導入が期待されています。

【場づくり】

①茨城県南西地域のイベントやコンテンツなどと連携した事業

- ・まつりつくば WAIスポーツパーク（つくば市）
- ・下妻まつり WAIスポーツパーク（下妻市）
- ・ファイターズビール列車（（株）関東鉄道）

②東京ドーム主催試合と連携した事業

- ・試合観戦招待および割引販売（茨城県南西地域野球関係者等）
- ・試合観戦一体型プロジェクトミーティング（VIP）
- ・東京ドームチャレンジツアー-パフォーマンスを通した茨城PR-

③イースタンリーグ公式戦主催試合

- ・J:COMスタジアム土浦（土浦市）
- ・牛久運動公園野球場（牛久市）

【ひとづくり】

①ファイターズアカデミーおよび筑波大学体育資源との連携事業

- ・スポーツ・キャラバンinつくば市、常総市、牛久市、下妻市
- ・文武両道場常総アスリートキャンプ（常総市）

* 2017/12/9・10 スポーツ・コミュニティin下妻市

<https://www.fighters.co.jp/news/detail/00000686.html>

②ジュニアスポーツ指導者育成事業

- ・ファイターズアカデミー指導スタッフへの指導者研修（寺虎家ジュニアスポーツ編）

③スポーツマネジメント人材発掘育成事業

- ・プロジェクト定例集会とあわせた研修セミナー（月1回実施）



◆参考記事◆

プロ野球日本ハムが野球を媒介にした街づくりへの協力を始める。このほど、筑波大の研究者チームや茨城県南西部の自治体などと連携し、パブリックビューイング(PV)などを開催した。球団の市場開拓にとどまらず、街の魅力創出につなげるのが目的。プロ野球界では珍しい取り組みとして注目されそう。

球団が街づくり救援

日本ハム、筑波大・自治体と連携

8月27日、スクリーンに映し出された中田翔の適時打に拍手が沸き起こった。といっても本拠地の北海道ではない。楽天戦のPVが設けられたのは、茨城県つくば市最大の夏祭り会場の一角。O



日本ハムがつくば市の祭り会場で設けたパブリックビューイング(27日)

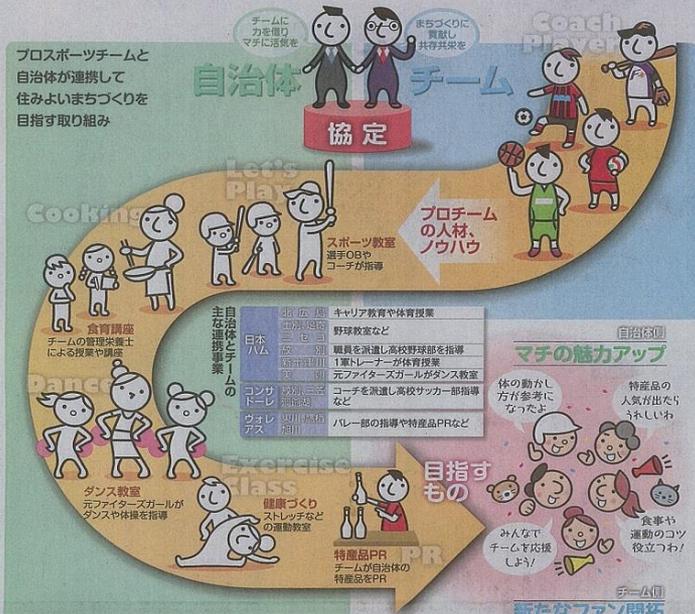
観戦×熱気＝地域に魅力?

「観戦×熱気＝地域に魅力?」から「も」ポテンシャルは高い。日本ハムは2004年に本拠地を北海道に移転して以来、6市町と「パートナー協定」を結び、スポーツに限らず食育、観光振興など広い分野で協力。道内179市町村の「応援大使」として選手をPR役に任命するなど地域に携わってきた。球団とこの地域に深い縁はなかったが、「野球が盛んで、圏央道の整備などで交通インフラも整っている。学生や若い層も多い」と事業企画部の佐藤拓チーフアディレリナが、将来は球団や野球振興を通じ、各市を「住みたい街」に「色」がついていない点(西堀卓司)



筑波大の研究者チームの代表者。今更の学びを伝える。今更の学びを伝える。今更の学びを伝える。

スポーツがわかる 得意技生かしマチ元気に



自治体とプロスポーツチームが協定を結ぶことで、地域に様々なメリットが生まれる。プロスポーツチームは、地域に根ざり、地域を元気にする。プロスポーツチームは、地域に根ざり、地域を元気にする。プロスポーツチームは、地域に根ざり、地域を元気にする。

プロチームと自治体の連携協定

プロチームと自治体の連携協定。プロチームと自治体の連携協定。プロチームと自治体の連携協定。プロチームと自治体の連携協定。

競技指導やPR 人材を提供

競技指導やPR 人材を提供。競技指導やPR 人材を提供。競技指導やPR 人材を提供。競技指導やPR 人材を提供。

出典：2018/2/9 北海道新聞

出典：2017/9/1 日本経済新聞

◆2018年「北海道×茨城県プロジェクト」事業概要◆

2018年「北海道×茨城県プロジェクト」事業概要（5/13現在）

NO,	日程	場所	内容	主催
1	4/17 (火)	つくば市 (筑波大学)	PJ定例MTG	HNF・WSJ
2	5/15 (火)	東京ドーム (レジエンズルーム)	関係者 (VIP) 試合観戦会 (vs埼玉西武、18:00試合開始)	HNF・WSJ
3	5/16 (水)	東京ドームホテル・東京ドーム	PJ定例MTG、スポーツマネジメントセミナー、関係者 (担当者) 試合観戦会 (vs埼玉西武、18:00試合開始)	HNF・WSJ
4	6/22 (金)	つくば市 (筑波大学)	PJ定例MTG	HNF・WSJ
5	6/23 (土)	つくば市 (さくら運動公園)	スポーツ・キャラバンinつくば	HNF・WSJ
6	6/24 (日)	土浦市 (J:COMスタジアム土浦)	イースタン・リーグ公式戦 (vs読売、13:00試合開始)	HNF
7	7/7 (土)、8 (日)	守谷市~筑西市 (関東鉄道)	関鉄ビール列車 (vs千葉ロッテ、14:00試合開始)	関東鉄道
8	7/24 (火)	つくば市 (筑波大学)	PJ定例MTG	HNF・WSJ
9	7/25 (水) ~27 (金)	常総市 (石下総合運動公園)	常総アスリートキャンプ	WSJ
10	8/4 (土)	下妻市 (Waiwaiドームしもつま)	下妻まつり・スポーツパーク	下妻市・WSJ
11	8/22 (水)、23 (木)	東京ドーム	試合観戦招待&割引販売 (vs福岡ソフトバンク、18:00試合開始)	HNF
12	8/22 (水)	東京ドーム	東京ドームチャレンジツアー (vs福岡ソフトバンク、18:00試合開始)	WSJ・DAS
13	8/23 (木)	東京ドームホテル・東京ドーム	PJ定例MTG、スポーツマネジメントセミナー、関係者 (担当者) 試合観戦会 (vs福岡ソフトバンク、18:00試合開始)	HNF・WSJ
14	8/25 (土)、26 (日)	つくば市 (竹園公園)	まつりつくば2018・スポーツパーク	つくば市・WSJ
15	9/1 (土)	牛久市 (牛久運動公園野球場)	イースタン・リーグ公式戦 (vs東北楽天)	HNF
16	9/2 (日)	常総市 (市民の広場)	常総まんぷくの旅	常総市

昨年の成果

- 北海道夕張エリアで同様の活動を逆輸入
- 下妻市 地方再生モデル都市選定（国土交通省 × 内閣府）

http://www.mlit.go.jp/toshi/city/sigaiti/toshi_urbanmainte_tk_000056.html

- 茨城県政策企画部地域振興課
→茨城県スポーツマネジメントリテラシー向上
研修開始

地球規模の動き

- ・ 少子高齢化と成熟化
- ・ コモディティ化とサービス産業化
- ・ IOT進化と産業融合
- ・ 70億人市場と競争化

↓

希少性の高いビジネスモデル創出

↓

コンテンツではなく場・人・サービス・コミュニティの繋がりで価値創造

↓

分断型の「計画性」ではなくビジョンのもと、一体型の「計画性」（法整備）と連携型の「生産性」（教育；発想と閃き、繋がり、リテラシー）

↓

価値共創・共感型のタウン・エリアマネジメント = QOLマネジメント

集める・
動かす機
能

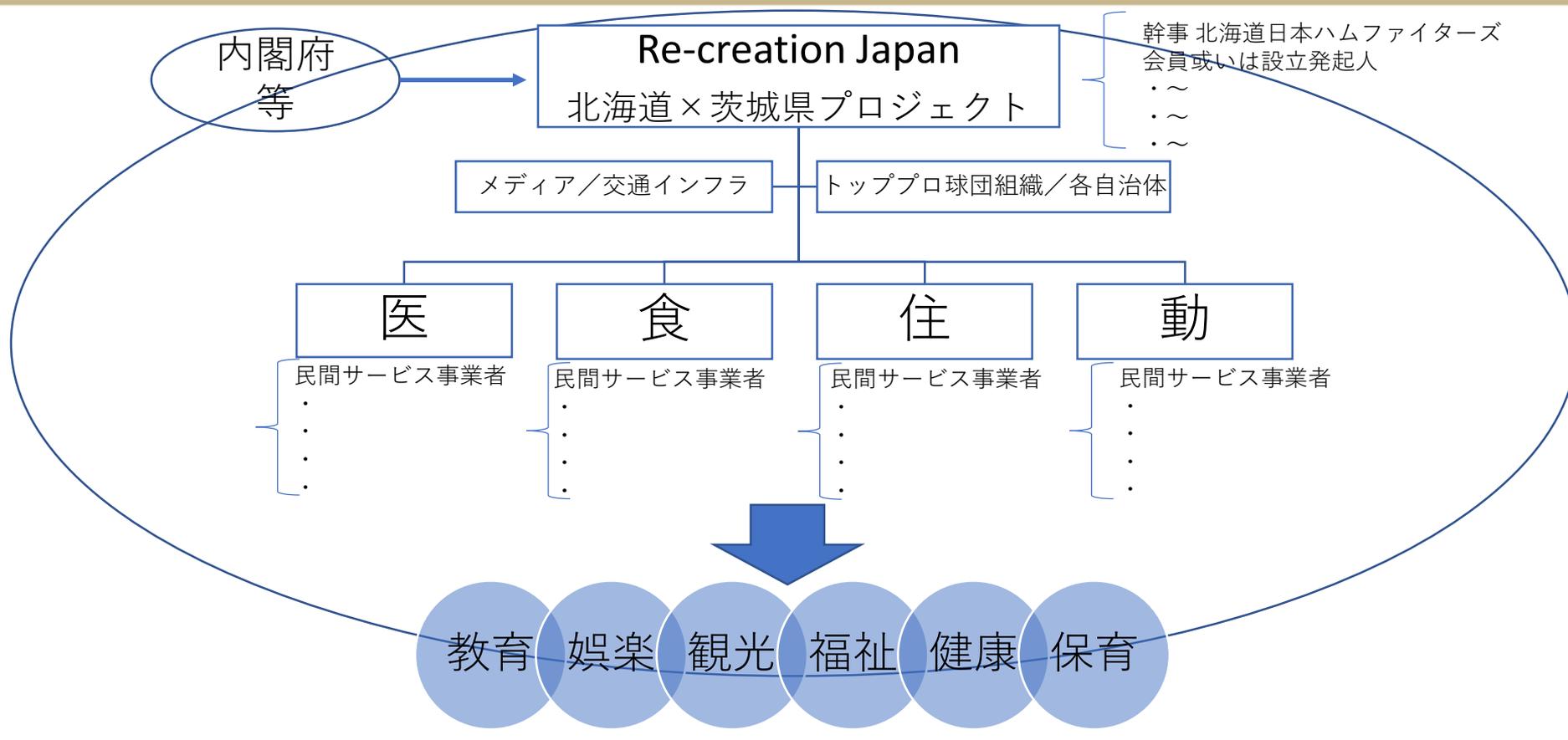
回収する
機能

北海道⇔茨城県⇔国内外
ひと・もの・カネ・サービ
スをゴロゴロ動かし、
人とサービスを育成！

育てる機
能

還元する
機能

◆「北海道×茨城県プロジェクト」組織概要案 not sports but QOL !◆



北海道・茨城県の職住学遊環境をRe-Creation !



元気寿命増進

新産業・新事業の誘発

交流人口増加

教育・観光・農業・
娯楽・郷土活性化

定住人口最適化

インバウンド拡充

起業家的人材育成
と発掘